



練馬区名産 練馬大根を引っこ抜け!

事前のお知らせ

練馬大根引っこ抜き競技大会 を開催

と き 12月1日(日)9時30分~13時(終了予定)

と ころ 練馬区北町8-12の畑 (駐車場の用意はありません。ご了承ください)

練馬を代表する野菜「練馬大根」が収穫の時期を迎え、
収穫を祝う最後のイベントを開催します。

細長く中太りの形状の練馬大根は、引き抜くのに一般の青首大根の3~5倍の力が必要とされています。毎年、なかなか抜けない練馬大根を相手に、泥だらけになって悪戦苦闘しながら、収穫を楽しむ参加者の姿で会場が賑わいます。

ぜひ、当日の様子を取材していただけますようお願いいたします。
(参加者の募集は既に締め切っています。ご留意願います。)



【昨年の様子】

プログラム

9時30分 開会式

10時から 競技開始

- ・選手権の部 (制限時間内に何本抜けるかを競います)
- ・グループ参加の部 (大根の長さを競います)
- ・「すずしろ (大根) 鍋」の提供など

正 午 閉会式



【昨年の様子】

主催 練馬区・東京あおば農業協同組合

後援：一般社団法人練馬区産業振興公社、(株)農協観光、一般社団法人内田農業振興会

協力：練馬区観光協会、JA東京中央会、JA全農東京、JAバンク東京信連、JA 共済連東京

【練馬大根引っこ抜き大会について】

参加者が収穫を楽しむことを通して、改めて練馬大根の魅力を区内外に発信することが目的。

平成19年の初開催以来、毎年実施しており、今年で7回目となる。当日は、約4,000本の練馬大根が植えられた畑に、区内外から、約500人の参加者が集まる。

【大会後の大根 ~引き抜いた練馬大根は 学校給食へ~】

この日収穫された練馬大根のうち、約3,800本は2日(月)以降の全区立小中学校の給食に使用する。区では今後も練馬大根を学校給食に使用し、地元の伝統野菜を子ども達に味わってもらい、地場農産物への愛着心を育てていきたいと考えている。

【練馬大根育成事業について】

練馬大根の名は全国的に知られているが、食生活の洋風化や引き抜くのが大変なことなどがあり、昭和30年代以降ほとんど生産されなくなっていた。江戸時代からの伝統ある練馬大根の生産を復活させるため、区では、平成元年からJAや農家の協力を得て育成事業に取り組んでいる。

約80cmと細長く中太りの形状の練馬大根は、引き抜くのに青首大根の3~5倍の力が必要とされている。そのため、機械による収穫が難しく、一本一本を手で抜く必要がある。学校給食に出すための大根を一挙に収穫するとともに、練馬の農の豊かさや、収穫の楽しみを知ってもらおうと本大会の企画に至った。

【問合せ先】 区民生活事業本部 産業振興部 都市農業課 農業振興係 電話 03-5984-1403